

かわまたホーム ほほえみだより

発行
平成25年10月15日
第27号



祝

敬

老

安全・安心・ゆとり

川俣ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。

川俣ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

今回の表紙を飾るのはデイサービスセンター最高齢、御年97歳になられます佐藤武雄様です。このお写真は、先月の敬老会に参加された際の1枚です。

武雄様は、平成21年から週2回ずつデイサービスをご利用され、早5年が経ちました。

ご利用当日の朝は、いつも息子様と一緒に玄関先で出迎え「おはよう！」と職員に元気な挨拶をいただきます。その声と笑顔に、私たちも沢山元気をもらっています。このお写真もとっても素敵な笑顔ですね。

これからもお体をお大事に、そして来年も一緒に敬老の日をお祝いしましょうね。

祭 祭 祭



特養最大イベント★

「納涼祭」が8月4日に開催されました。
今年度のテーマは「イルカ」でした。
食堂内やフォトコーナーに、イルカの
浮き輪などで飾り付けをしました。



中庭の風景▶



祭 祭 祭



うまいかい?

うまいない!

親子水入らずで縁日を楽しまれておりました。



山木屋太鼓「鼓龍」の皆様に来て頂き
余興をしてもらいました。とても素晴らしい
演奏で、利用者の中には涙ぐまれる方が
おられ感動しました。



余興の後に盆踊りの演奏もして頂き
ました。ありがとうございました。



なにを
狙おうかな?



今年は初の試みで、菅野煙火店
様による花火大会が行われました。
「とってもきれい」と
大好評!



ナイアガラの美しさに思わずため息がもれます。



最高齢(満101歳)の佐藤マキ様、
皆様に祝福されとっても嬉しそう!!
頂いた記念品を大事に持ち、ご自
分のタオルでくるんでいました。長生
きの秘訣は「良く食べ、良く笑うこと」
これからも、その笑顔で職員を癒して
くださいネ。いつまでもお元気で!!



卒寿・米寿の皆様です。
おめでとうございます!



トロピカルハワイアンズの皆様
素敵な歌声に御利用者様も
うっとり♡





火曜日

川俣高等学校JRC様

若さみなぎるパワーに
元気を頂きました。

木曜日

楽笑ダンス様 (2日目)

2日間お世話になりました。
記念の1枚を全員でパチリっ!



金曜日

岡部流さちゑ会様

目の前で聴く三味線は初めて
という方もおり、感動でした。

水曜日

楽笑ダンス様 (1回目)

歌や体操に、体を動かしながら
楽しみました。

土曜日

アロハ・ケアヌ様

御利用者様も一緒に
参加されました。

月曜日

シルキーハーモニー様

懐かしいハーモニカの
音色に皆様うっとり…。

デイサービスセンター 敬老会

9月9日(月)～14日(土)

年に1度の大行事、敬老会が盛大
に行われ、一週間ボランティアの方々の
御協力もあり、無事終了しました。
日頃デイサービスを御利用してい
だいている皆様に感謝の気持ちを込
めて記念品の贈呈もあり、大変喜ん
でいただきました。

ボランティアの方々から「皆さんお元気ですね」との声に「ここに来ている
からだよ」とお答えする御利用者様に私達職員、感謝の気持ちでいっぱいです。
これからもお元気で、そして来年もここで敬老会の御祝いをしましょうね。ま
たボランティアの皆様方、一週間大変お世話になりました。

天皇・皇后両陛下万歳!!

7月22日(月)川俣町が日の丸でいっぱいになっ
たこの日。デイサービスセンターでは御利用者
様の「一目見てみたい…車通るとこだけでも…」
との願いを叶えてあげたく、手作り日の丸を急遽
準備し、いざベランダへ。

小雨の中30分待ちわびて両陛下の乗った車
が通過…「あれ?今いったのそうかい?」ほんの
一瞬の出来事ではありましたが、御利用者様と
職員がドキドキした午後のひとときでした。



職員の踊りと一緒に
つつい…



マツケンサンバより
職員の姿に爆笑です

夏まつり のアレコレ

8月5日(月)～10日(土)



みんなで食べたり…♥ お話したり…♥





地域連携合同消防会議開催！

9月9日、伊達地方消防組合中央消防署南分署、川俣町消防団第3分団、川俣町役場、川俣ホーム合同で地域連携合同消防会議を行いました。

顔合わせの後、川俣ホームの訓練状況や避難経路、避難方法の説明をし、その後施設内各箇所を全員で巡回し、各防災設備や非常口を確認、点検して歩きました。情報交換では、それぞれが気になった箇所を指摘し、改善できるところは即座に対処させていただきました。

万が一災害が起きた際、被害を拡大させない為には関係各所のスムーズな連携が大切です。また、いざという時にすぐに行動できるよう、毎月の訓練を欠かさず行っています。



認知症と毎日の生活

今回は、「認知症」と診断された方々がご自宅で生き生きと自分らしく生活をするため、毎日の生活の中でできるケアや工夫について少しご紹介したいと思います。

■栄養について

- ・毎日3度、魚・野菜を中心としたバランスの良い食事を心掛けましょう。
- ・水分を十分に勧め、脱水に注意しましょう

■運動について

○なぜ、運動が必要なのでしょう？

- ・体力低下に伴い、活動範囲が狭まることで認知症の発症・進行の原因が背景にあるからです。（どのような運動でも、無理せず痛みの無いよう動かすことが長く続けるコツです！）

■気分転換について

「もの忘れが気になるあまり、億劫になり、閉じこもりがちになる。」との声が多く聞かれます。

ご自宅でのんびりすることは大切なことですが、メリハリの効いた生活を送ることも認知症症状の進行を抑えるには重要です。

●楽しめることを続けましょう。

- ・今までやっていたことで、楽しめる事を続け、リフレッシュの時間を設けましょう。

●人とのつながりを大切にしましょう。

- ・家族や友人とのコミュニケーションを楽しみましょう。お話は頭と心に良い刺激となります。「友人は遠方でなかなか会えない」という方には、デイサービスセンターをお勧めします。

～認知症介護委員会より～

編集後記

猛暑、そして突然の雷雨に見舞われた夏を過ぎ、9月に入ってから比較的穏やかな毎日が続いていますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。この寒暖の差から、今年の紅葉はきっと美しくなることでしょうね。

さて、毎年10月号は納涼祭&敬老会特集号ということでお届けしておりますが、お楽しみいただけましたでしょうか。来年も、両行事共により盛大に開催できるよう、今年の反省も踏まえ職員一同まだまだ頑張ってます！

最近ホームページの更新も以前よりは頻繁に行っておりますので、下記のアドレス、又は **川俣ホーム** クリックして是非チェックしてみてくださいね。

医務コーナー



歯医者さんに聞きました！

促進効果による摂食・嚥下リハビリテーション

歯科訪問診療でお伺いすると、「のみこみがわるいのよね」ということをよく耳にします。そこで今回は、私が実施している摂食・嚥下リハビリテーションの一部を紹介いたします。

2020年、東京でオリンピックが開催されます。しかし、ラジオ体操だけでオリンピック選手にはなれません。確かにラジオ体操は、健康維持増進の一部を担うことは出来るかもしれませんが、それは大勢の人を対象にしているので、各人にあったものではないと考えます。

これは口腔体操にも言え、「あ、い、う、え、べー」「パタカラ」も良い方法ですが、日々変化する個人個人の現状を把握した上で、オーダーメイド的リハビリテーションを行う事が重要と考えます。

まずオーダーメイド的プランの作成にあたり、リハビリテーションのステージを明確にします。具体的に、そのリハビリテーションが本来あるべき機能へ近づけるものなのか、本来の寿命へ近づけるものなのかになります。

次に、廃用症候群の予防から集団的口腔体操で口腔関連筋を動かす事は重要ですが、あくまで民間療法の延長にすぎません。そこで私がおすすめするのは、「促進効果を併用した関連筋の運動療法」です。摂食・嚥下関連筋群のマッサージと同時に、それらの知覚・運動を支配している神経を刺激してあげることで、廃用症候群の予防につながっていきます。

医療法人社団譽会 福島・伊達地域代表 山田 満憲

川俣ホーム行事予定表

10月：コスギンパレード参加・いも煮会	1月：新年会
12月：クリスマス会	2月：節分

楽しく働いてみませんか？

職員募集中！

看護職・介護職……若干名

【勤務形態】●8時間勤務(当施設勤務表による交代制)

●パート勤務(勤務時間は相談に応じます)

○川俣ホームに通勤可能な方

○給与・待遇については、信達福祉会の給与・就業規程によります。

電話連絡の上、履歴書等をご持参下さい。担当：成尾、高橋